



いちご営農情報（台風対策）

R4年9月26日 JA はが野・芳賀農業振興事務所

はが野管内にて台風通過に伴い、9月24日にかけて大雨や強風等の影響が出ております。通過後の対策をしっかりと行い、草勢の回復に努めましょう。

○台風により浸水等の影響をうけた場合の管理

・ほ場の排水対策、ベットの修復

⇒降雨により浸水・冠水したほ場では、小型ポンプによる強制排水を行う等、速やかに排水を行う。

⇒浸水等によりベットが崩れたほ場では、土壌がある程度乾いてから崩れたベットの修復を行う

○本圃管理

⇒浸水等により新芽部分が土壌に埋没した場合、新芽部分の土壌を除き、土壌から露出した状態に戻す。

⇒草勢回復対策として、強風により苗がもまれた場合、葉面散布（メリット青、葉友等）を行う（草勢回復）。

⇒浸水等があったほ場では、発根促進のため酸素供給剤（はが野ルートパワー α 液剤等）や発根促進剤（ハッコソL等）を使用する。

○炭疽病対策

⇒浸水等により苗に土が付着した場合、土を洗い流すように薬剤散布を行いましょう。

効果	病害名	農薬名	使用時期	使用回数	使用倍率
予・治	炭疽病 うどんこ病	サンリット水和剤	1日	3回	うどんこ病 2000~4000倍 炭疽病 2000倍
予・治	炭疽病	ゲッター水和剤	21日	3回	1000倍
予	炭疽病 灰色かび病	セイビアーフロアブル 20	前日	3回	灰色かび病 1000~1500倍 炭疽病 1000倍

◆農薬を使用する前にはラベル栽培日誌を確認し、回数超過の無いよう、使用基準を遵守しましょう。

◆上記農薬以外についても在庫状況をご確認いただき、在庫があるようでしたらそちらをお使いください。

なす台風対策

J Aはが野 営農指導

はが野管内にて台風14号・15号通過に伴い、大雨や強風等が発生しました。早期の通過後の対策を行い、草勢の回復に努めましょう。

①状況の確認

○防風ネット、V時支柱の点検、マイカー線の状態を確認すること。

切れていたり、破損のあった場合には速やかに補修を行うこと。

○風雨による傷果は摘果し、著しく損傷した葉も摘葉する。樹勢回復と病気予防対策を行う。

キズ・スレ果が増えます。生傷、損傷のひどい実については出荷を控えましょう。

②排水対策

◆ ↓ ほ場が過湿になった時の有効な資材 ↓ 水が溜まった圃場は速やかに排水に努める！！

(1) はが野ルートパワーα液剤：100倍液を10a当り200～300L葉面散布する。又は、10a当り10kgを100倍液以上に希釈し灌注する。

(2) グリーンセーフS：10a当り1ℓ、1500～2000倍を灌注、葉面散布は800～1000倍で。

(3) ネハリエース粒剤：畝間や株もとに10a当り20kg撒粒する。

③台風通過後は草勢回復に努めましょう！ 葉面散布＋殺菌剤散布

薬剤散布については日中は避け、天候や気温を確認し、早朝・夕方に行いましょう。

葉面散布：メリット青 500倍 または 葉友 1000倍

(↑ 窒素成分中心の葉面散布剤を使用する。 ↑)

殺菌剤散布：損傷した部位からの病気の侵入を防ぐためにも、

殺菌剤を散布しましょう。

効果	病害名	農薬名	使用時期	使用回数	使用倍率
予防・治療	灰色かび病・菌核病・うどんこ病	シグナムWDG	前日	3回	1500倍
予防・治療	灰色かび病・すすかび病・うどんこ病・菌核病	パレード20フロアブル	前日	3回	2000～4000倍
予防・治療	灰色かび病・すすかび病・うどんこ病・菌核病	アフェットフロアブル	前日	3回	2000倍
予防・治療	うどんこ病・灰色かび病	ショウチノスケフロアブル	前日	2回	2000倍
予防・初期治療	褐色腐敗病	レーバスフロアブル	前日	3回	2000倍
予防・初期治療	褐色腐敗病	ランマンフロアブル	前日	4回	2000倍
予防・治療	褐色腐敗病	ホライズンドライフロアブル	前日	3回	2500倍

◆灰色かび病、褐色腐敗病に登録のある主な薬剤（R4/9/22現在）

※ 農薬を使用する前にはラベルを確認し、使用基準を遵守しましょう。**水和剤は実に汚れが出る場合**がございます。

◆上記農薬以外についても在庫状況をご確認いただき、在庫があるようでしたらそちらをお使いください。